

SoftBank ウインターカップ2020 令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 東京体育館 Dコート

試合区分: No. 256 女 女子準々決勝

期 日: 2020(R02)年12月26日(土)

クルーチーフ: 村上 恵美

開始時間: 10:00

終了時間: 11:32

アンバイヤー: 赤羽 沙耶、武井 晋平

東京成徳大学

96

94

安城学園

(東京)

(愛知)

東京成徳大学

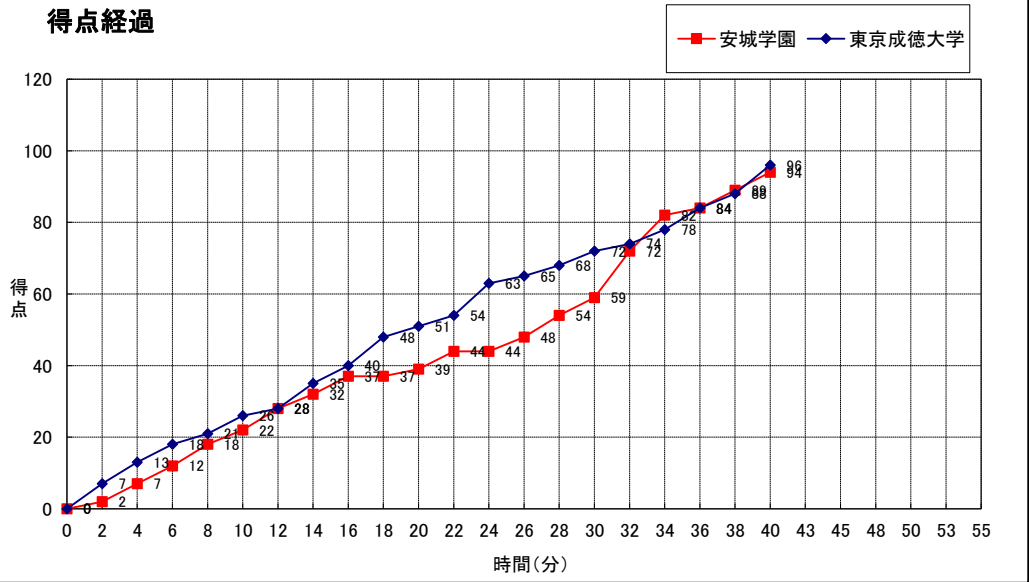
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	山田 葵	16	2	4	5	9	0	0	1	0	3	3	5	11	2	1	40:00
5	*	青野 美玖	10	0	1	3	5	4	4	3	3	6	3	0	2	0	2	30:22
6	*	須田 理恵	17	3	9	3	5	2	2	3	0	7	7	1	6	1	1	40:00
7	*	古谷 早紀	27	0	1	12	21	3	4	3	3	13	16	7	2	4	2	40:00
8		小島 瑠生	6	0	2	2	3	2	2	3	2	1	3	2	0	0	2	17:00
9		山口 希乃夏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	*	佐坂 光咲	20	4	11	2	4	4	6	2	0	3	3	2	1	1	0	32:38
11		増子 ひなの	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		山宮 好葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		金子 純麗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		原 美月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		山本 幸乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		藤山 朋子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		尾崎 理咲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		高山 茉夕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		遠香 周平 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	0				
合 計			96	9	28	27	47	15	18	15	10	32	42	20	20	10	6	200:00
				32.1%		57.4%		83.3%										

安城学園

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	片山 愛悠	3	0	1	1	7	1	2	3	3	8	11	6	5	2	0	37:53
5		齋藤 利恵	15	1	2	6	11	0	0	4	1	1	2	3	0	3	0	18:21
6	*	美口 まつり	13	3	5	1	6	2	2	2	3	9	12	3	5	1	0	38:12
7	*	近藤 はづき	39	2	5	14	23	5	8	1	6	2	8	2	3	0	0	38:12
8	*	近藤 京	17	2	10	4	9	3	3	0	1	6	7	4	2	4	0	39:00
9		森田 莉子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		渡邊 ひまり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		伊藤 虹歩	3	1	1	0	1	0	0	1	2	0	2	1	0	1	0	9:36
12		鈴木 月渚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	*	関 蓮花	4	0	2	2	5	0	0	3	1	2	3	1	1	1	0	16:50
14		美浪 ひかる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1:56
15		新矢 玲実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		永野 紗弥香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		高木 すす	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		青木 らずるな月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		金子 寛治 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	1				
合 計			94	9	26	28	62	11	15	14	19	29	48	22	16	15	0	200:00
				34.6%		45.2%		73.3%										

PTS: ポイント
M: 成功数
A: 試投数
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー
AS: アシスト
ST: スティール
BS: ブロックショット
MIN: 出場時間
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

安城学園(愛知)と東京成徳大学(東京)の女子準々決勝、勝てばメインコートへの権利が手に入るこの試合で、先に主導権を握ったのは東京成徳。内外問わず着実に得点を重ねていきリードを保ちながら試合を進めていく。対する安城学園は序盤こそ接戦としたものの、第2クォーター中盤から失速。最大19点差を東京成徳につけられてしまう。しかし、第3クォーター中盤から徐々に盛り返すと第4クォーター序盤に遂に逆転。その後は両者譲らない拮抗した試合が繰り返される。そして東京成徳1点ビハインドで迎えた最終盤、#10佐坂が#4山田のパスからゲームウィナーとなる3ポイントシュートを沈め試合終了。東京成徳が驚異的な追い上げを見せた安城学園を振り切り、メインコートへの切符を勝ち取った。

【第1クォーター】

先にリードを奪ったのは東京成徳。#5青野、#7古谷を中心にペイントエリアに果敢にアタックし加点、さらに#6須田の3ポイントシュートなどで得点を挙げ、開始2分で5-13とする。対する安城学園は序盤こそ硬さがみられるものの、#8近藤のドライブ、#6美口の3ポイントシュートで得点を重ねて応戦、残り3分で1点差とする。しかしそこから逆転には至らず、東京成徳はフリースローで着実にリードを保って第1クォーター終了。22-26、東京成徳4点リードで第2クォーターへ。

【第2クォーター】

安城学園はファーストポゼッションで#7近藤がバスケットカウント先良く先制すると、#8近藤の3ポイントシュート、#5齋藤のリバウンドシュートで逆転する。だが、東京成徳も#10佐坂のジャンプシュートですぐさま逆転すると、その後は安城学園のオフェンスを堅いディフェンスで防ぎつつ、ファストブレイクやフリースローで徐々にリードを広げていき39-51で第2クォーター終了。東京成徳が点差を2桁に広げて前半を折り返す。

【第3クォーター】

立ち上がりこそお互いに得点を取り合う展開となるも、中盤、東京成徳が#4山田の3ポイントシュート、#6須田のファストブレイクで立て続けに得点し44-63とこの日最大となる19点のリードを奪う。しかしその後、安城学園が#4片山、#7近藤を中心に反撃、そしてシュートを決めきれず減速した東京成徳に対し、#13関のリバウンドシュートなどで粘り強く加点し徐々に点差を詰めていく。残り1分、安城学園は#5齋藤のポストプレーで点差を1桁に戻すも、終了間際に東京成徳#4山田、#5青野に瞬間のスキを狙われ連続得点を奪われる。59-72、安城学園が点差を縮めて勝負は第4クォーターへ。

【第4クォーター】

安城学園は開始早々連続得点で点差を再び1桁に戻すと、#7近藤のバスケットカウント、#5齋藤のジャンプシュートなどで更に点差を縮めていき、#8近藤のバスケットカウントで2点差まで詰めてくると、残り6分、#8近藤のフリースローで遂に19点差をひっくり返し逆転する。対する東京成徳は勢いに乗る安城学園のディフェンスに対し完全に沈黙する。しかし、タイムアウト後に持ち直し#4山田のジャンプシュートですぐさま同点に追いつくと、そこから点差は殆ど離れず、手に汗握る熱戦が繰り返される。そして94-93と安城学園リードで迎えた最終盤、東京成徳は残り7秒で安城学園からボールを奪うと、#10佐坂がブザービーターを決めて試合終了。東京成徳が大激戦を制し、2010年以来10年ぶりとなるベスト4進出を果たした。